

施策分析シート（平成24年度）

No1

施策名	就労支援	施策No	05-08		部課名	産業経済部就労支援課	
関連部課名		課長名	村上	内線	465		
行政評価事業体系	分野	産業革新都市[]					
	政策	活力ある地域経済づくり[05]					
目的	不透明な経済・社会情勢が続く中、庁内関係課と連携を図るとともに、ハローワーク足立等の関係機関と連携することにより、就労支援施策を積極的に推進し、区民の就労促進及び区内企業の人材確保を図る。						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		21年度	22年度	23年度	24年度 (見込み)	目標値 (28年度)	
	就職者数(就職面接会)	22	15	25	40	50	20年度は年3回実施 21～23年度は年2回 24年度は毎月開催
	JOBコーナ-就職者数	651	630	673	685	720	JOBコーナ-町屋紹介による就職者数
	就職支援セミナー参加者数				959	1,096	若年者、女性、高齢者、東京労働局共催セミナー
サポートデスク相談者数				234	1,317	述べ相談者数。28年度は窓口を常設した場合の見込	
現状と課題 (指標分析)	<p>就職面接会について、景気低迷の影響等により求人企業が慢性的に不足しており、求人数の確保が課題となっている。</p> <p>JOBコーナ-町屋における利用者数及び紹介件数は概ね増加傾向にあるが、就職件数は横ばいであり、若年者や高齢者を中心として雇用情勢は依然として厳しい状況にある。</p> <p>平成24年度から就職支援セミナーを対象者別に実施。</p> <p>若者就労サポートデスクは、適切な相談スペースが確保できず、相談内容が第三者に漏れ聞こえるなど、相談者のプライバシー確保の点で課題が生じている。</p>						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>就労支援専門員が区内企業を訪問して得る求人情報やハローワーク足立の求人情報などを活用し、就職面接会の参加企業や求人数の拡充を図るとともに求人と求職のマッチングを図る。</p> <p>JOBコーナ-町屋について一層の周知を行うことに加え、就労支援事業で実施するセミナーや就職相談スキームを活用し、就職件数の増加を図る。</p> <p>就職支援セミナーを切れ目無く実施し、多くの求職者の要求に答えていく。</p> <p>若者就労サポートデスクは、専用の相談室を確保してプライバシー保護を図るとともに、相談窓口の常設化を図り、より相談者が訪れやすい環境整備を行う。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
24年度設定	25年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	区民の雇用促進及び区内企業の人材確保を図ることは、区の重要課題であり、当該施策の優先度は高い。

施策分析シート（平成24年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		22年度	23年度	24年度 設定	25年度 設定	
就労支援事業	04-03-01			重点的に推進	重点的に推進	セミナーや個別相談等により区民の就職活動を積極的にサポートする事業であり、特に注力すべき事業である。
マイタウン就職面接会運営費	04-03-02	23	41	推進	推進	区内企業の人材確保と区民の就業促進を図るために重要な事業である。昨今の雇用環境の悪化を踏まえ、関係機関と連携を図りながら推進していく。
事業所功労者表彰事業	04-03-03	1,755	2,553	継続	継続	区内の中小企業従業員の勤労意欲の向上と区内産業の人材の確保及び定着化を図るため、継続的に実施していく。
インターンシップ事業（再掲）	04-03-04	239	239	継続	継続	若者がモノづくりの現場を体験できる事業として意義深いことから現状規模で実施していく。
JOBコーナー町屋管理運営費	04-03-05	8,970	15,394	推進	推進	区民が身近に職業相談できる場所として当事業の意義は大きいことから関係機関と連携を図りながら推進する。
合 計		10,987	18,227			